【修理にあたってのご注意】

- ・商品(パーツ)の欠陥、並びに商品不良による修理の費用は無償となります。
- ・下記の料金表はあくまで目安になります。商品の修理内容によっては料金、期間が下記の内容に伴わない場合もありますので、御了承下さい。
- ・製品の破損状況によっては修理が出来ない場合もございます。
- ・ボタン取り付け、バックル交換、その他パーツ交換など、修理の際に使用する材料については似寄りのパーツ、カラーになる場合がございます。
- ・下記に記載されていない破損内容につきましては、別途弊社にてお見積りをご案内いたします。
- ・修理期間は弊社への商品着荷後、進行の連絡からの期間になりますが、商品の修理内容並びに材料の手配状況によっては、それ以上の時間を要する場合があります。

ミッドソーノ

・商品の経年劣化による破損等については、有償でのご修理になります。また経年劣化による破損は修理が出来ない場合がございます。

修理が出来ない経年劣化による破損例

修理不可事例)防水ウェア等のメンブレン劣化による内側生地の剥がれや破れ

・右の写真の様なメンブレン劣化による、内側生地の剥がれや破れは、再コーティングが出来ないため、修理が出来ません。原因としては経年劣化による加水分解が考えられます。内側生地などに使用しているポリウレタン素材と水分が化学反応を起こし、分解(劣化)していく現象になります。そのため、製品を長持ちさせるには、定期的なメンテナンス(洗濯等)や、風通しの良い場所での保管などが重要になります。防水ウェアの詳しいメンテナンス方法につきましては下記URLリンク先のページをご参考下さい。







劣化の起こりやすい場所としては、首回りや、 袖内など肌との摩擦が多い場所に起こりや すくなります。

https://www.columbiasports.co.jp/mag/2016/05/post-2.html

修理不可事例)バックパックの生地コーティング剥がれ

・バックパックの生地に使用しているコーティング剥がれ、破れも再コーティングが出来ないため、修理不可になります。劣化を早める原因として考えられるのは、濡れたままや、汚れたまま放置しておく事です。濡れたり、汚れたりした場合には、乾拭きでふき取るなどメンテナンスをおこなってください。





修理不可事例)フットウェアのミッドソールの劣化、ラバー割れ

・ミッドソールの経年劣化、ラバーソールの割れは、修復、接着が出来ないため、修理不可になります。



例1)ミッドソールの劣化





料金 修理箇所 修理内容 修理期間 (税抜き) アパレル フロントファスナー交換(通常/止水タイプ) 約8週間 ¥6,000~ ファスナー 約8週間 フロント以外(ポケットなど)ファスナー交換 ¥3,000~ ボタン ボタン取り付け 約2~4週間 要確認 パンツベルト ベルト一式交換 約4週間 ¥2,000~ 部分補修 約4週間 要確認 縫製ほつれ ドローコード 約4週間 要確認 ベルクロ(マジックテープ)交換 袖口、フロントなど 約4週間 ¥2.000~ 約4週間 ¥1.500~ 1枚仕様・うら地仕様・中綿仕様 切り傷・裂け傷 防水ジャケット・レインウェア 約4週間 ¥2,000~ ダウン製品 約4週間 ¥2,500~ 1枚仕様・うら地仕様・中綿仕様 約4週間 ¥2,500~ 防水ジャケット・レインウェア 約4週間 穴あき ¥3,000~

〇穴あき修理についての紹介とご注意

・穴あきの修理では紛失している生地を補うため、<mark>代用生地を用いて</mark>当て布修理を行います。 防水素材の穴あきの場合には裏側(内側)から縫い目をシーム処理(防水処理)を行います。ダ ウンの穴あき修理の場合にはダウンを補填する事もあります。※元のダウンとは異なります。

ダウン製品

当て布修理で使用する代用生地は、似寄りカラー、素材の生地を選んで修理するため、見た目は元通りにはならず、修理跡は残ります。



約4週間



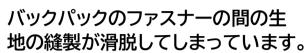
¥3,500~

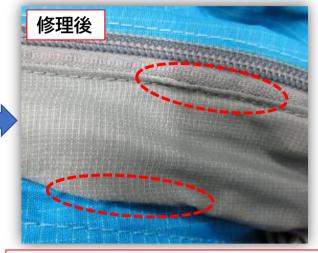
バックパック、ポーチなど					
ファスナー	ファスナー交換	約8週間	¥3,500~		
バックル	交換	約4週間	要確認		
チェストベルト	作成、取り付け	約4週間	¥1,500~		
縫製ほつれ	部分補修	約4週間	要確認		
縫製滑脱	再縫製	約4週間	要確認		

〇縫製滑脱修理についての紹介とご注意

・生地の縫製が滑脱してしまった際は、生地を縫い 込んで再縫製します。生地を縫い込んで縫製するた め、若干生地が<mark>ヨレる</mark>可能性があります。







生地を縫い込んで縫製するため、若 干生地がヨレる可能性があります。



バックパックのショルダーハーネスの 縫製滑脱になります。縫い込んで縫製 するため、若干生地がヨレて、ショル ダーハーネスの長さが短くなる場合が あります。また、その場合には左右の 長さを調整して修理します。

修理後

フットウェア				
D管・フック破損	パーツ取り付け	約4週間	無償	
ソール張り替え	不可	-	-	
ソール再接着	剥れたソールの再接着(両足)	約4週間	¥5,000~	
ソールかかと摩耗	かかとの削れた部分の盛り付け(両足)	約4週間	¥4,000~	

〇ソールかかと摩耗修理についての紹介とご注意

・ソールの盛り付け修理ができるのは<mark>かかとのみ</mark>になります。また、トレッキングシューズ、トレランシューズは修理不可になります。代替えのラバーソールを盛り付けするので、色やラバーパターン(溝の形など)は元の製品とは異なるものになります。シューズによってソールパターンも変更します。



かかと部分が経年劣化により摩耗し、穴が空いてし まっています。ここに代替えラバーを盛り付けます。



代替えのラバーを盛り付けます。 右の写真はその他のシューズの例になります。



トレッキングポール				
ラバーチップ(石突)	I型(円柱型)	約2週間	¥600(一個)	
バスケット			¥400(一個)	
スノーバスケット			¥500(一個)	
固着/伸縮しない		約3週間	無償	
シャフト曲がり(中段)	こいっていた	約4週間	¥2,000~	
シャフト曲がり(下段)			¥2,000~	
ストラップ交換		約2週間	¥500~	

テント(マウンテンハードウェアのみ)				
窓はがれ		約6週間	¥3,000~	
シームはがれ		約6週間	¥5,000~	
やぶれ	弊社にて確認後、お見積りをご案内させて頂きます。			
ポール破損				